

# 平成 24 年度 事業報告

松井ヶ丘保育園

平成 24 年度は前年に引き続き、保育所保育指針に基づき次の保育事業を行った。

- ① 十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図った。
- ② 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培った。
- ③ 人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にすることを育てるとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培った。
- ④ 自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培った。
- ⑤ 生活の中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養った。
- ⑥ 様々な体験を通して、豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培った。

また、次の行事を行った。

月	行 事
4 月	進級式 入園式
	アレルギー懇談会
	新入園児懇談会
	4 月生まれのお誕生日会
5 月	5 月生まれのお誕生日会
	3 歳児保育参観
	体育遊び保育参観 (4・5 歳児)
	乳児組保育参観
6 月	衣替え (幼児組)
	6 月生まれのお誕生日会
	園舎内環境整備
7 月	七夕音楽会 (幼児組)
	7 月生まれのお誕生日会
	英語遊び参観 (4・5 歳児)
	夕涼み会
8 月	夏期の自由登園
	8 月生まれのお誕生日会
9 月	9 月生まれのお誕生日会
	園舎内環境整備
10 月	衣替え (幼児組)
	運動会 (2 歳児～5 歳児)
	0・1 歳児保育参観
	10 月生まれのお誕生日会
	保育のつどい 幼児組園外保育
11 月	11 月生まれのお誕生日会
	本園児 保育参観
12 月	12 月生まれのお誕生日会
	園舎内環境整備
	年末年始休み
1 月	開始日
	1 月生まれのお誕生日会
2 月	生活発表会
	英語遊び発表会 (4・5 歳児)
	2 月生まれのお誕生日会
3 月	新入園児説明会
	3 月生まれのお誕生日会
	園舎内環境整備
	卒園式

■ その他事業報告

平成 24 年度 京都府保育教会の福祉サービス第三者評価を受けた。評価結果は別紙のとおり。

■ 平成 25 年 4 月 1 日現在の園児数

定員 240 名

現員	0 歳児	13 名
	1~2 歳児	80 名
	3 歳児	58 名
	<u>4~5 歳児</u>	<u>99 名</u>
	合計	250 名

[様式 8]

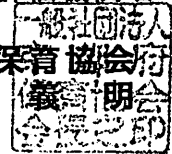
評価結果通知書

平成 25 年 5 月 1 日

社会福祉法人 松井ヶ丘福祉会  
理事長 岡崎 政美 様

福祉サービス等第三者評価機関名

一般社団法人京都府保育協会  
会長 伊藤 義明



平成 24 年 10 月 19 日付けで第三者評価の受診をお申込みいただいた貴施設(事業所)の評価結果について、下記のとおりお知らせします。

今後の施設運営及びサービスの質の向上にご活用ください。

なお、評価結果についてご意見等がある場合には、通知を受理されてから 7 日以内に、別添 [様式 10] に基づいて当評価機関宛にご提出ください。

記

評価結果 … 別添「総括コメント」(様式 9-1)  
「評価結果対比シート」(様式 9-2)

総合評価

受診施設名	松井ヶ丘保育園	施設種別	保育所 (旧体系： )
評価機関名	社団法人京都府保育協会		

平成 25 年 1 月 21 日

<p>総 評</p>	<p>松井ヶ丘保育園は、昭和54年に開設され、平成23年に松井山手駅から徒歩5分の現在の場所に移設された新しい園舎の保育園です。平成16年には定員30名の分園も松井山手駅前に開設し、合計定員240名で0歳児から5歳児までを預かっています。地域の子育て支援施設として、子育てから就労支援まで積極的に取り組んでいます。</p> <p>児童憲章の前文を理念とし、「児童は、人として尊ばれる。」「児童は、社会の一員として重んじられる。」「児童は、よい環境の中で育てられる。」を掲げています。明るく広々とした園舎の中で、様々な年齢の子どもがのびのびと一緒に遊びあえるよう促し、人的・物的の両面から保育環境を整備するよう心がけています。</p> <p>0・1歳児は定員30名の分園で、家庭的な雰囲気の中で、ゆったりと過ごしています。2～5歳児は本園で生活し、朝・夕の送迎時を中心にパーティションを開放したオープンスペースにコーナー遊びを設け、子どもが自発的に遊び込めるよう整備しています。乳児・幼児それぞれの年齢に応じた環境があり、施設間の連携を含め、法人全体で子どもの育ちを支えています。</p> <p>体操（3～5歳児）、リトミック（3～5歳児）、英語遊び（4・5歳児）の毎週実施や、5歳児は、毎朝のマラソンや毎月の山登りにも取り組んでいます。管理者は、分園を含めたリーダー会議、各部署会議、全体会議に参加し、園の方針に沿った保育が実施されるよう努め、子どもが子ども同士の関わりや様々な活動を通して成長出来るよう取り組んでいます。</p>
<p>特に良かった点(※)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児は、周辺の清掃活動や、高齢者施設への訪問活動を実施しています。また、園庭開放や子育てサポート事業の実施など、地域と保育園の相互交流を促進する取り組みを行っています。</li> <li>・ 保育園内は明るく広々とした空間があり、可動式のパーティションなどを利用する事で、広さを保育内容によって調整する事が出来ます。朝夕の送迎時では、オープンスペースにコーナー遊びの環境を整備し、異年齢の子ども同士が交流しながら遊んでいます。</li> <li>・ 研修に関する基本姿勢が明示され、園全体の研修計画を策定しています。また、研修内容の報告レポートを作成し、会議などで内容を発表しています。月1回勉強会を開催し、職員間で保育観が共有されるよう取り組んでいます。</li> </ul>
<p>特に改善が望まれる点(※)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書類関係を系統的に整理するなど、職員全体が効率よく情報を共有し、保育に行かせるよう工夫されると良いでしょう。</li> <li>・ 定期的実施している指導計画の評価・反省の結果が、次の指導計画に生かされるとより良いでしょう。</li> <li>・ 個々の保育士の自己評価の結果と課題を踏まえて、改善に繋げられるよう取り組まれると良いでしょう。</li> </ul>

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

## 監査報告書

平成25年5月24日

社会福祉法人松井ヶ丘福祉会

理事長 岡崎 政美 殿

1. 収入金額計上について

平成24年度本部会計及び施設会計における運営費収入並びに利用料収入、経費補助金収入、繰入金収入、雑収入について調査の結果その収入金額及び経理処理に関して適正に処理されている。

2. 支出について

平成24年度本部会計及び施設会計における 事業費及び事務費の支出について証票及び帳簿の調査の結果適正と認められる。

3. 預金については、普通預金及び定期預金残高は決算金額と銀行残高証明書との照合の結果一致していることを認める。

当座預金勘定については、期末未取り立て小切手照合の結果適正と認める。

4. 契約に関して、経理規程に定める通り適正に行われていると認める。

5. 理事会の開催につき 定款に適合して開催されていることを認める。

6. 保育事業について

事業計画実施状況について、そのカリキュラムと保育日誌と照合の結果適正に行われていることを認める。また給食について給食室の衛生管理につき調査の結果適正であると認める。

以上報告致します。

監事

小西 清茂



監事

由良 雅之

